

日本航空宇宙学会北部支部特別講演会

第7回 国際宇宙大学講演会

国際宇宙大学(International Space University:ISU)は、毎年夏の9週間、開催地を変えながら夏期セミナーを行っています。この夏期セミナーでは、世界各国から学生が集結し、「宇宙」をキーワードとした学際的な講義・研修を体験します。本報告会では、ISU卒業後、宇宙産業に関わっている方の講演、本年度夏期セミナーに参加した学生による活動報告、および講師としてISUに関わっている方の講演を行います。

ISUの詳細はこちらを参照下さい。<http://www.isunet.edu/index.htm>

日時：2004年1月16日(金) 15:30～18:30

場所：東北大学 流体科学研究所 2号館5階 大講義室

主催：東北ISUニュースの会

共催：日本航空宇宙学会北部支部、
21世紀COEプログラム「流動ダイナミクス国際研究教育拠点」

【講演内容】

1. 小宮 敦樹 (宇宙航空研究開発機構(JAXA))

ISS利用宇宙実験とその展望

～長期微小重力環境の有効利用～

(15:30 - 16:30)

- 講演者紹介 -

東北大学大学院工学研究科博士課程在籍中の1999年、ISUサマーセッションプログラムに参加する。同大学修了後、2002年4月より宇宙航空研究開発機構(JAXA (旧NASDA))宇宙航空プロジェクト研究員に着任する。熱流体工学を専門とし、現在は JAXA 宇宙環境利用研究システムの課題テーマである「マランゴニ対流現象モデル化研究」において、対流可視化実験および数値シミュレーションを行い、モデルの構築を行っている。

2. 安孫子 聡子 (東北大学大学院工学研究科)

2003年国際宇宙大学サマーセッションプログラム参加報告

～歴史ある地 フランス・ストラスブールにて～

(16:30 - 17:15)

- 講演者紹介 -

東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻博士課程に在籍中。本年度、フランス・ストラスブールで開催されたISUサマーセッションプログラムに参加する。

3. 吉田 和哉 (東北大学大学院工学研究科教授)

講師の視点からみたISU

(17:15 - 18:00)

- 講演者紹介 -

東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻教授。1998年以来(2000年を除く)ISUサマーセッションプログラムに非常勤講師として参加する。

4. 佐藤 岳彦 (東北大学流体科学研究所講師)

21世紀COEプログラム「流動ダイナミクス国際研究教育拠点」による国際宇宙大学派遣制度の紹介

(18:00 - 18:30)

- 講演者紹介 -

東北大学流体科学研究所講師。ISUサマーセッションプログラムに1990年に学生として、1992年にスタッフ(Department Assistant)として参加する。

講演会終了後会場にて懇親会を開きますので是非ご参加下さい。

連絡先

安孫子 聡子

東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻
内線6993

